

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和1年11月7日(2019.11.7)

【公開番号】特開2019-164159(P2019-164159A)

【公開日】令和1年9月26日(2019.9.26)

【年通号数】公開・登録公報2019-039

【出願番号】特願2019-98447(P2019-98447)

【国際特許分類】

G 01 N 21/64 (2006.01)

G 02 B 5/18 (2006.01)

G 02 B 5/20 (2006.01)

【F I】

G 01 N 21/64 E

G 02 B 5/18

G 02 B 5/20 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】令和1年9月11日(2019.9.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

活性化状態と不活性化状態とにスイッチング可能な複数の実体に光を照射する光学系と、検出器と、

制御部と

を含み、

前記制御部は、

(a) 第1の波長の光を照射させ、前記複数の実体のうちの一部の実体を確率的またはランダムに光を放射可能な状態へと活性化させ、

(b) 第2の波長の光を照射させ、前記活性化された実体のうちの少なくとも一部の実体から光を放射させて、不活性化させ

(c) 前記検出器に、前記実体から放射された光の少なくとも一部を検出させ、

前記(a)～(c)を繰り返し行い、

前記検出された光に含まれる情報を用いて、前記複数の実体のうちの少なくとも一部の実体について位置情報を算出する、

システム。

【請求項2】

前記実体はシアニン染料を含む、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記シアニン染料は、Cy5、Cy5.5、Cy7、Alexa Fluor(登録商標)647、Alexa Fluor(登録商標)405、Alexa Fluor(登録商標)488、Cy2、Cy3、Cy3.5、およびこれらの結合体、の少なくとも1つを含むことを特徴とする、請求項2に記載のシステム。

【請求項4】

請求項1～3のいずれか1項に記載のシステムで実行される位置情報を算出する手順をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 5】

請求項 1～3 のいずれか 1 項に記載のシステムで実行される位置情報を算出する手順をコンピュータに実行させるためのプログラムを備える記録媒体。

【請求項 6】

請求項 1～3 のいずれか 1 項に記載のシステムで実行される位置情報を算出する手順をコンピュータに実行させるためのプログラムを備える記録媒体を含む、物品。

【請求項 7】

(a) 第 1 の波長の光を照射して、活性化状態と不活性化状態にスイッチング可能な複数の実体のうちの一部の実体を、確率的またはランダムに光を放射可能な状態へと活性化させ、

(b) 第 2 の波長の光を照射して、前記活性化された実体のうちの少なくとも一部の実体から光を放射させて、不活性化させ、

(c) 前記実体から放射された光の少なくとも一部を検出し、

前記 (a)～(c) を繰り返し行い、

前記検出された光に含まれる情報を用いて、前記複数の実体のうちの少なくとも一部の実体について位置情報を算出する、

方法。

【請求項 8】

前記実体はシアニン染料を含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記シアニン染料は、C y 5、C y 5 . 5、C y 7、A l e x a F l u o r (登録商標) 6 4 7、A l e x a F l u o r (登録商標) 4 0 5、A l e x a F l u o r (登録商標) 4 8 8、C y 2、C y 3、C y 3 . 5、およびこれらの結合体、の少なくとも 1 つを含むことを特徴とする、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

請求項 7～9 のいずれか 1 項に記載の方法を実行するシステム。

【請求項 11】

請求項 7～9 のいずれか 1 項に記載の方法で実行される位置情報を算出する手順をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 12】

請求項 7～9 のいずれか 1 項に記載の方法で実行される位置情報を算出する手順をコンピュータに実行させるためのプログラムを備える記録媒体。

【請求項 13】

請求項 7～9 のいずれか 1 項に記載の方法で実行される位置情報を算出する手順をコンピュータに実行させるためのプログラムを備える記録媒体を含む、物品。